

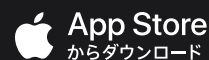
本日はご参加いただきありがとうございます。
ぜひ、お待ちの間に、ご質問をお受けするSlidoと、
デジタル庁のハンズオンで使用するデジタル認証アプリの登録をお願いします。

【Slido】本日のイベントに
に関する質問はこちらから

【デジタル認証アプリ】この後のセッションで体験していただきます



iOS版のダウンロード



Android版のダウンロード



本日のタイムスケジュール

パート		時間	登壇者
Opening		14:00	GovTech東京 デジタル戦略本部 官民共創グループ グループ長 小木郁夫 氏
第一部	インプットセッション	14:02～14:22	GovTech東京 業務執行理事 兼 CSO（最高戦略責任者） 畑中 洋亮 氏
	パネルセッション	14:23～14:53	GovTech東京 業務執行理事 兼 CSO（最高戦略責任者） 畑中 洋亮 氏 フリー株式会社 政府渉外マネジャー 兼 HR人事給与プロダクトマネジャー 高橋 歩 氏 コネヒト株式会社 取締役CFO 瀧野 祥生 氏
第二部	デジタル認証アプリの特徴や最新事例のご紹介	14:55～15:15	デジタル庁 戦略組織グループ デジタル認証アプリ プロダクトオーナー 菊池 梓 氏 デジタル庁 戦略組織グループ プロダクトマネジャー サブユニット長 青野 彰太郎 氏
	デジタル認証アプリ体験会	15:15～15:45	デジタル庁 国民向けサービスグループ 新地方創生班 参事官補佐官 鈴木 ミユキ 氏 デジタル庁 戦略組織グループ デジタル認証アプリ プロダクトオーナー 菊池 梓 氏
Closing		15:45	東京都 デジタルサービス局 デジタル戦略部 2030戦略担当部長 兼 こどもDX推進担当部長 福田 厳 氏
ネットワーキング		15:50	

東京都・GovTech東京による協働事業と官民連携で目指す将来像

第1部 インプットセッション

一般財団法人GovTech東京

業務執行理事 兼 最高戦略責任者（CSO） 畑中 洋亮

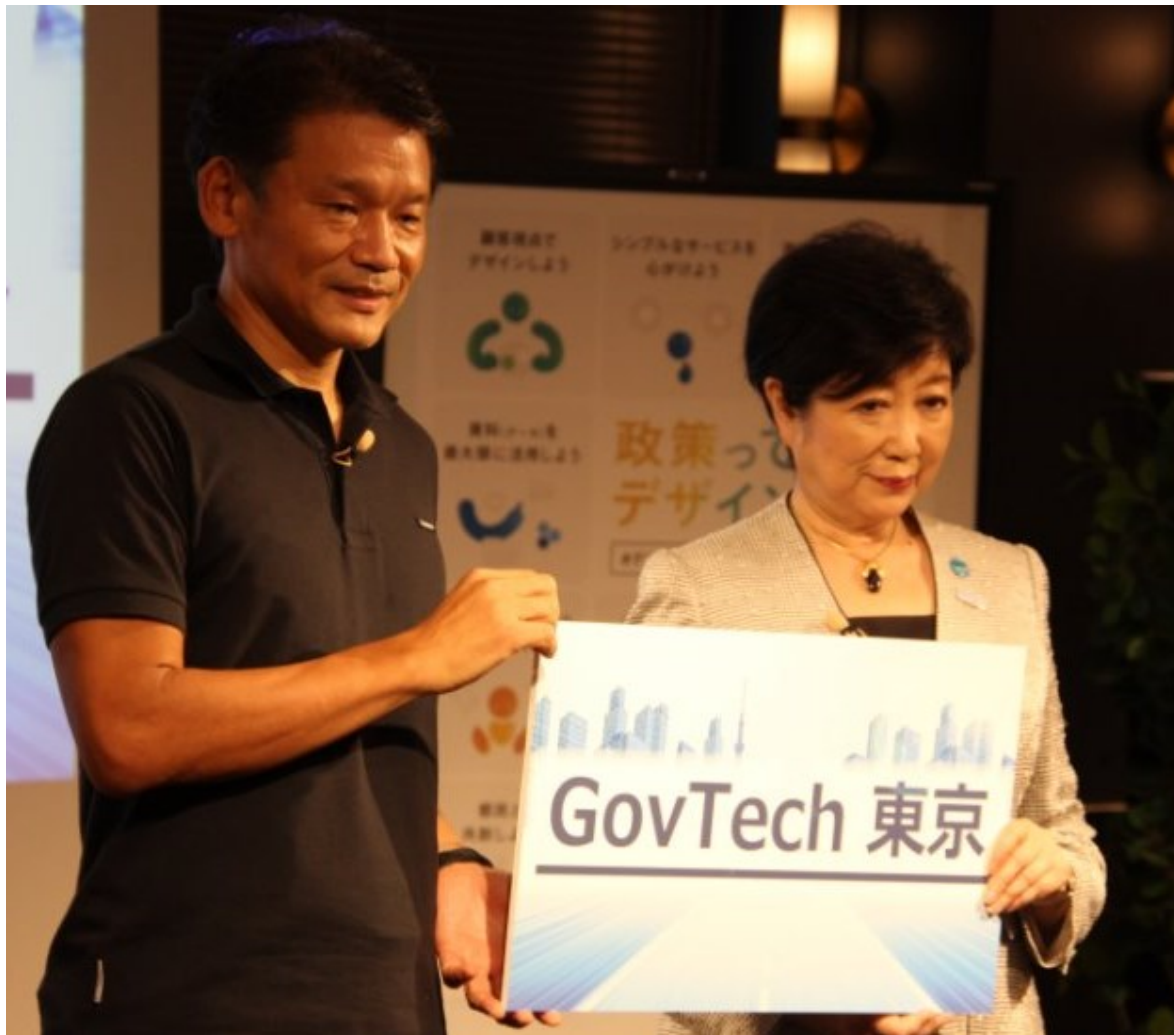
アジェンダ

01 | GovTech東京の紹介

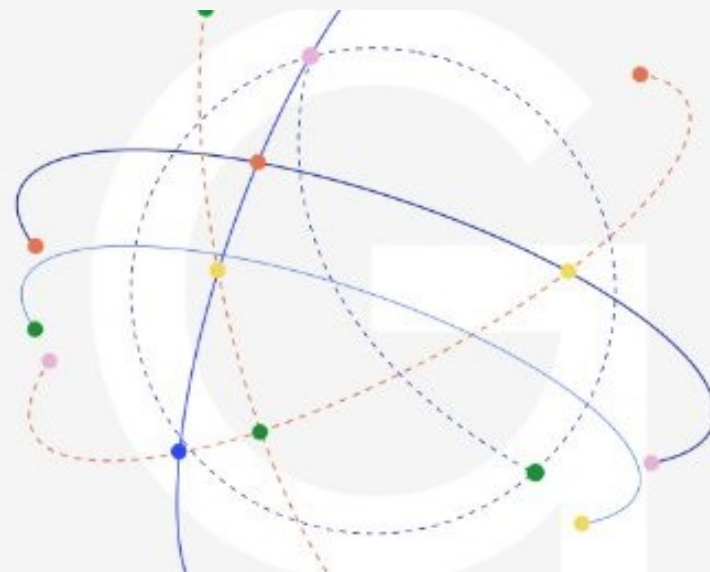
02 | 東京都・GovTech東京の協働事業（2030戦略・こどもDX）

03 | デジタル認証アプリ・マイナポータルを活用した将来像

2023年9月1日「GovTech東京」事業開始



情報技術で
行政の今を変える、
首都から未来を変える



GovTech東京を牽引する経営メンバー



みやさか まなぶ

宮坂 学

理事長

2012年 ヤフー(株) 代表取締役社長
2018年 同社 取締役会長
2019年 東京都 副知事・東京都CIO(現)



たかの かつみ

高野 克己

副理事長/CAO(Chief Administrative Officer)

2020年 東京都福祉保健局 総務部長
2023年 同デジタルサービス局 理事(現)



いはら まさひろ

井原 正博

業務執行理事/CTO(Chief Technology Officer)

(株)ジャストシステム ほか
2008年 ヤフー(株) 開発部長
2010年 クックパッド(株) 技術部長
2012年 同社 人事部副部長
2014年 (株)ビットジャーニー 創業



なかの けいた

中野 啓太

業務執行理事/CIO(Chief Information Officer)

アクセンチュア(株) ほか
2005年 (株)ファーストリテイリング 業務システム部長
2016年 日清食品ホールディングス(株) 情報企画部次長
2021年 同社 サイバーセキュリティ戦略室長兼務
2022年 (株)西友 執行役員兼情報システム本部長、CIO



はたなか ようすけ

畑中 洋亮

業務執行理事/CSO(Chief Strategy Officer)

(株)アップルジャパン ほか
2019年 (一財)「あなたの医療」代表理事(現)
2023年 神奈川県 政策局顧問兼医療・福祉情報政策特別顧問(現)
2023年 厚生労働省 医政局参与(広域災害救急医療DX)(現)
2023年 こども家庭庁 参与(こどもDX)(現)
2023年 内閣官房 デジタル行財政改革会議政策参与(現)



あさば りさこ

浅場 理早子

外部理事

(株)アドタグ代表取締役(現) ほか



よねだ えみ

米田 恵美

外部理事

(一社)エヌワン代表理事(現) ほか

都内全ての62区市町村が参画する形で事業を開始、東京都と協働してサービスを展開

6つのサービスを提供



都庁各局DX

事業検討段階など上流工程から技術面でサポートを実施し、東京都庁各局及び政策連携団体等のデジタル化を支援



区市町村DX

都内区市町村が抱える共通課題の解決のため、区市町村のデジタル化をハンズオンで支援



デジタル基盤強化・共通化

自治体間で共通で利用できるツールやシステム等の調達や開発を推進



デジタル人材確保・育成

公共分野に関心のあるデジタル人材を確保し、区市町村のデジタル人材確保を支援、研修等を通じた人材育成支援



データ利活用推進

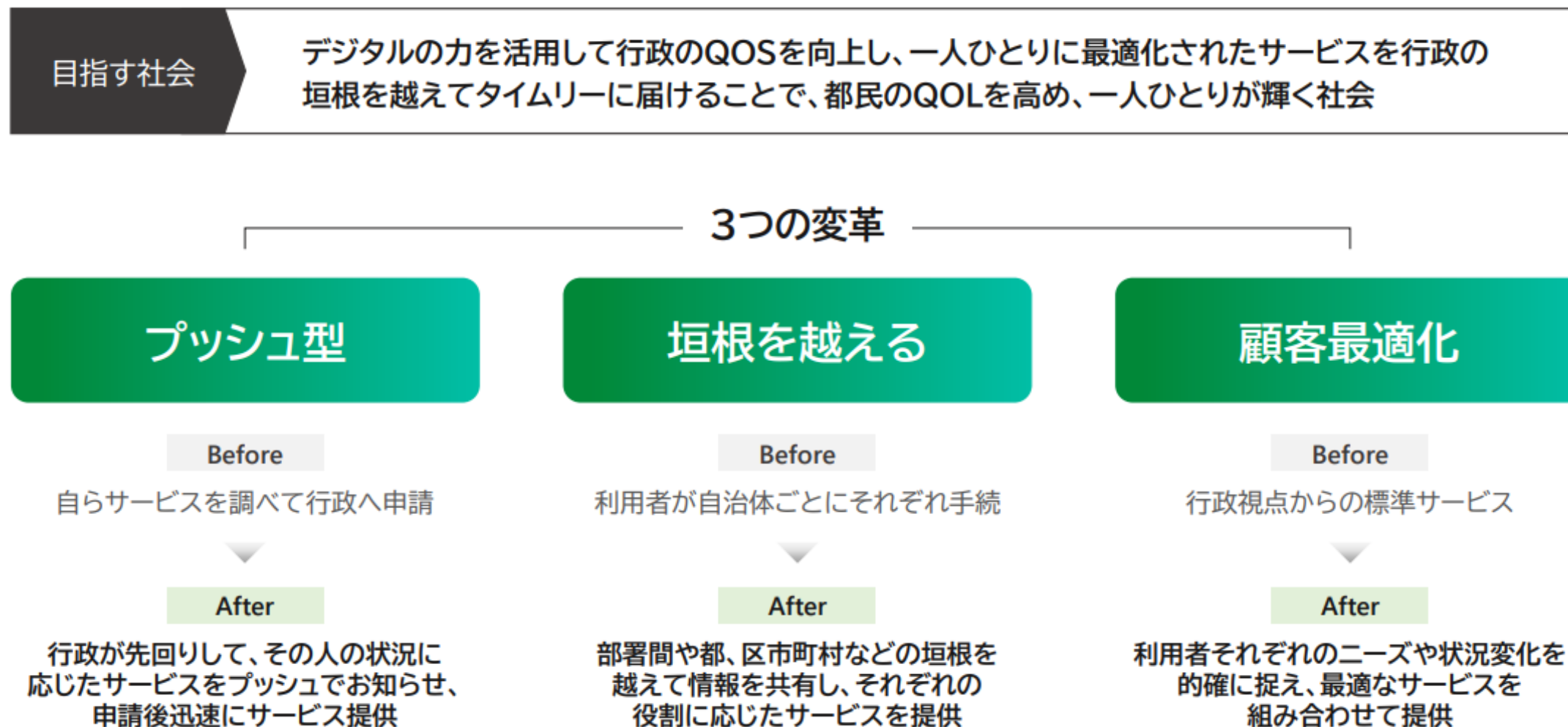
官民が協働してデータを利活用できる「東京データプラットフォーム」の運営や各種オープンデータの流通を支援



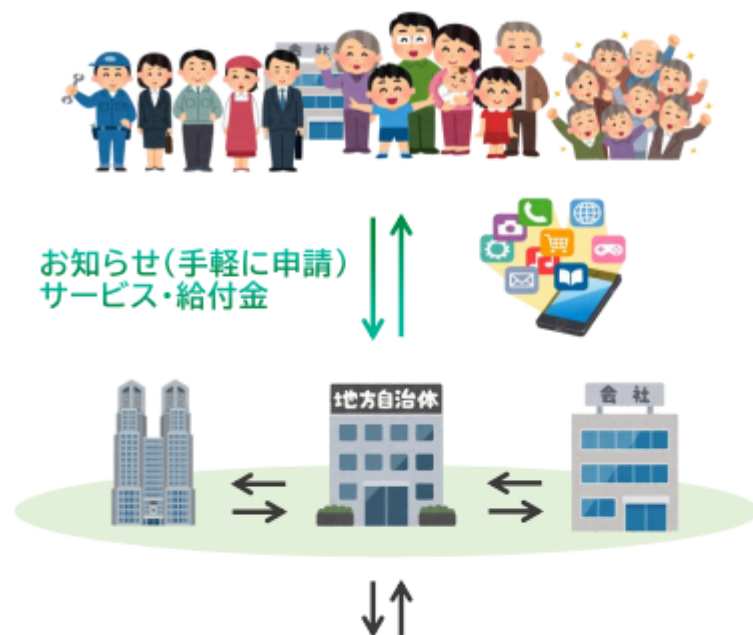
官民共創・新サービス創出

行政課題の解決に資する新たなデジタルサービスを創出するため、官民共創の取組を推進

デジタルの力を活用して3つの変革に挑戦



3つの変革への第一歩・官民のサービス提供の基盤やデータを整備



共通基盤・レジストリ
(地図情報、各種制度、都民・事業者等)

制度づくり・規制改革、連携基盤、財源確保

*情報の提供範囲やプッシュ通知の種類は、個人が選択可能

- ポータルサイトやアプリ等、デジタルサービスの入口を整備し、利用者と行政をつなぐ
- 国、都道府県、区市町村、民間のデータを連動させる
- 官民のサービス提供の基盤となるデータベース(ベースレジストリ)を整備する

都が先導してデジタル3原則※
を徹底し、変革を牽引

デジタルファースト

個々の手続・サービスが
一貫してデジタルで完結

ワンスオンリー

一度提出した情報は、
二度提出することを不要に

コネクテッド・ワンストップ

民間サービス含め、複数の
手続・サービスをワンストップで実現

※ 国のデジタル手続法で掲げるデジタル化の基本原則

- 出生から学齢期までのライフイベントごとに必要な情報やサービスを組織の垣根を越えて切れ目なく届け、もらいそびれをなくす
- 子育てを社会全体で支える仕組みをつくっていく



デジタル認証アプリ・マイナポータルを活用した将来像

(参考) マイナポータル新機能「期間連携API」 (令和6年12月から)

- 「期間連携API」とは、マイナポータルのAPI（薬剤や健診情報など）から情報を取得する際、ユーザー本人の同意に基づき、**都度マイナ認証することなく、90日間継続してAPIから最新データを取得**することが可能なAPIです

<ユースケース案>

日頃利用するサービスにおいて、一定期間自動的にデータが更新されることで、
プッシュ型の健康管理体験が実現可能に



2025年度までに実現する4つのプロジェクト

プッシュ型 子育てサービス

アプリから必要な情報が先回りで届き、知りそびれや申請忘れをなくす

母子保健オンライン サービス（PMH）

デジタル庁が開発した基盤を活用し、マイナンバーカード一つで医療費助成や予防接種を可能に

保活ワンストップ

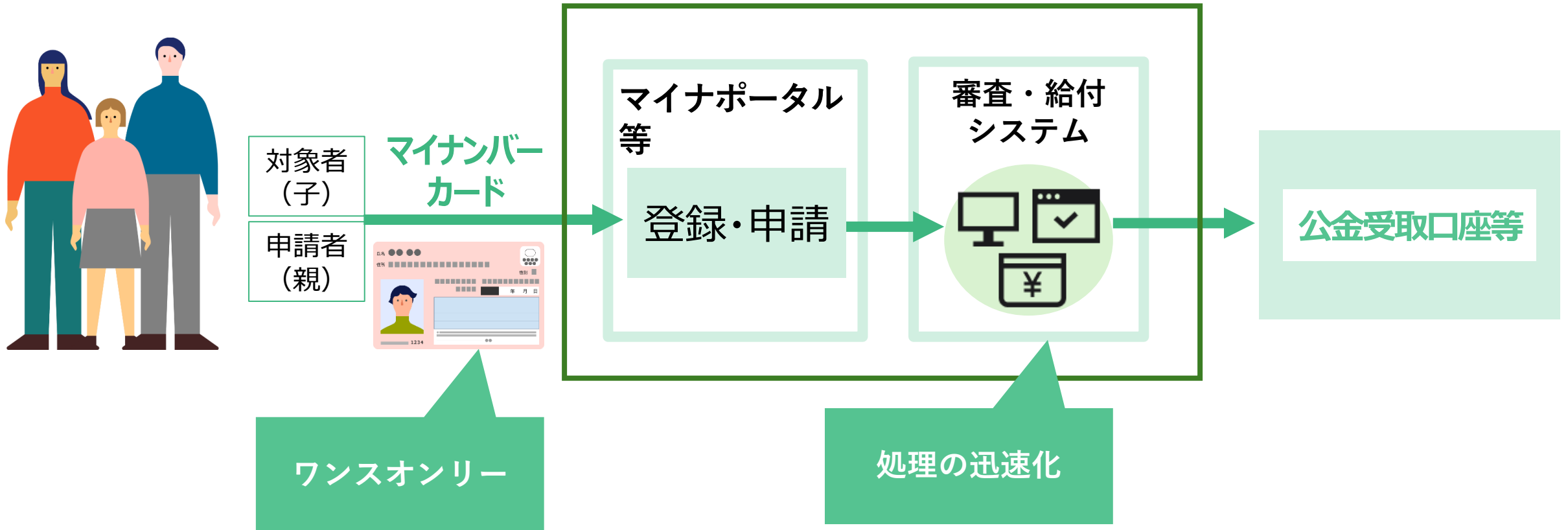
保育園探しから入園までの手続きがオンラインで完結するワンストップシステムを実現

給付金手続きの 利便性UP

マイナンバーカードでスマホから申請できる仕組みを導入し、ワンストップの徹底や簡単便利で爆速の手続きを実現

給付金手続きの利便性UP

マイナンバーカードでスマホから申請できる仕組みを導入し、
ワンスオンリーの徹底や簡単便利で爆速の手続を実現



給付金手続の利便性UP

取組状況と成果

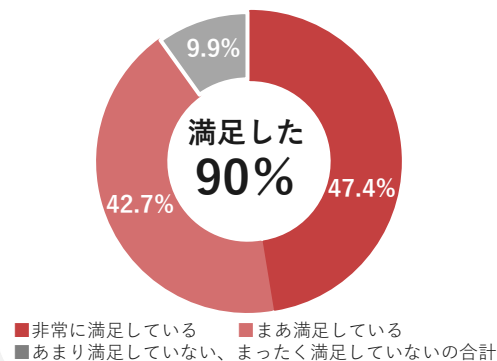
プロジェクト開始からの取組

- 「018サポート」において、デジタル庁が構築する給付支援サービスとの連携により、マイナンバーカードをスマートフォンにかざすことで申請できる新しい仕組みを導入
- デジタル庁と連携し、自治体に給付支援サービスの利便性を普及するための勉強会を実施
 - 給付支援サービスを導入済み又は導入予定の都内自治体は、東京都に加えて**6自治体** ※12/10現在 ※子育て分野以外含む

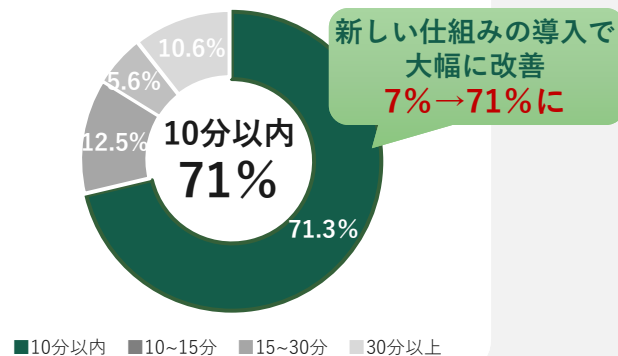
利用者アンケート結果

- 新しい申請サービスの利用者にアンケートを実施し、サービス改善に活用（回答者数約**3,900名**） ※12/6現在

サービスの満足度



手続に要した時間



保護者の声

マイナンバーカードでできると聞いてやってみたら、とても簡単でした。

出産直後で外出せずにオンラインで完結するのが助かります。

申請後の処理状況、進捗状況の確認ができず分かりにくい。

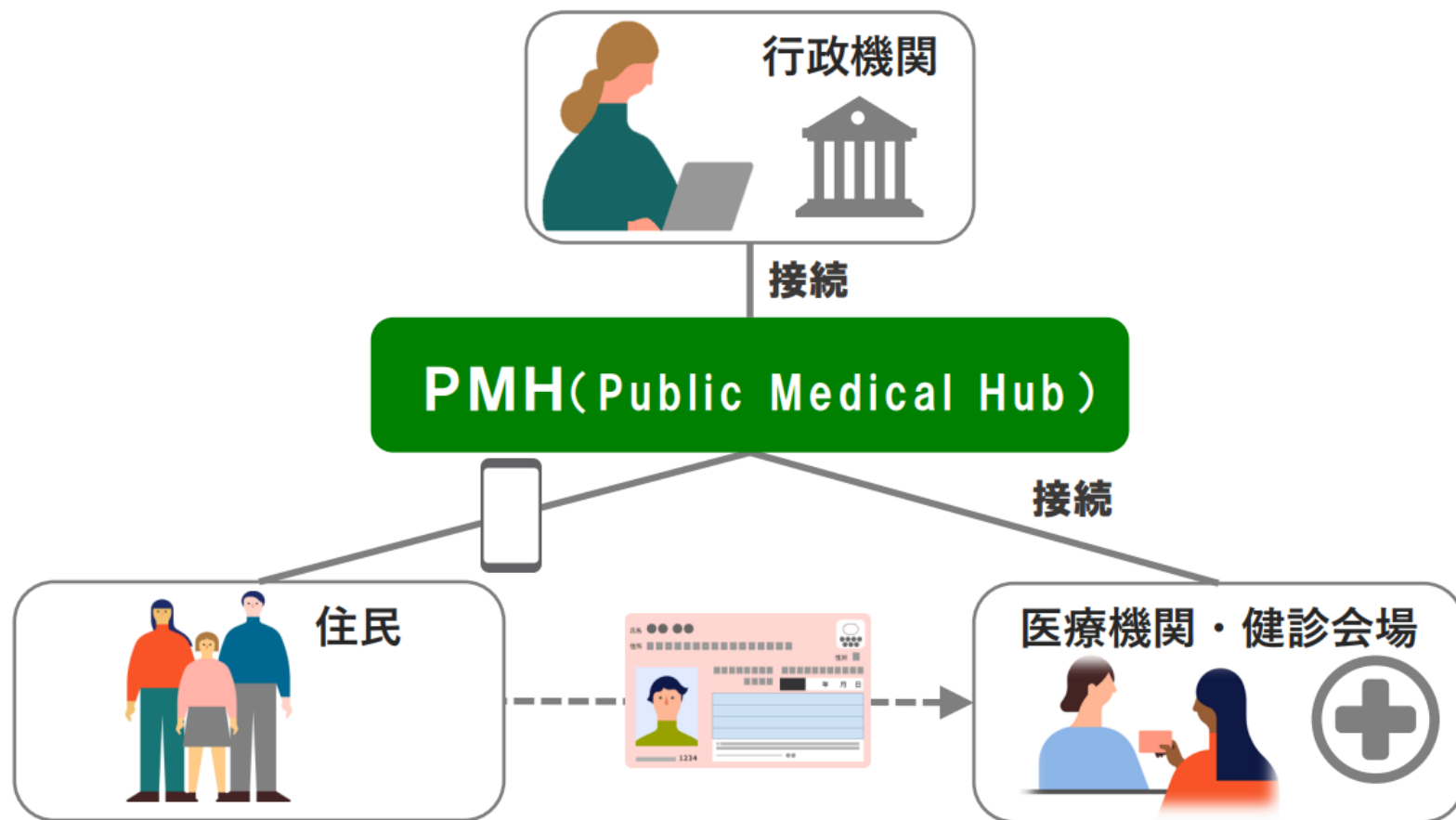


今後の取組

- 引き続き、利用者の意見を聞きながらサービスを改善し、**高い顧客満足度を維持**
- 東京都や区市町村における「**給付支援サービス**」の活用を促進

母子保健オンラインサービス（PMH）

デジタル庁が開発した基盤を活用し、マイナンバーカード一つで
医療費助成や予防接種を可能に



プロジェクト開始からの取組（東京都）

- 東京都所管の医療費助成（難病・小児慢性・精神通院等）について、今年度中にPMH接続予定
 - 東京都の医療費助成（難病・小児慢性・精神通院等）については、PMH接続が完了した医療機関等では、今年度中にマイナンバーカードを医療証として利用可能に
- 全ての都立病院で今年度中にPMH接続予定

東京都のR6補助事業において
PMH接続申請のあった
医療機関等数 ※12/16 8時現在
(引き続き、募集中)

 **288** 施設

< PMH接続予定の状況（東京都制度） >



医療費助成制度（都所管）の
都内利用者数

合計 **約44万人**

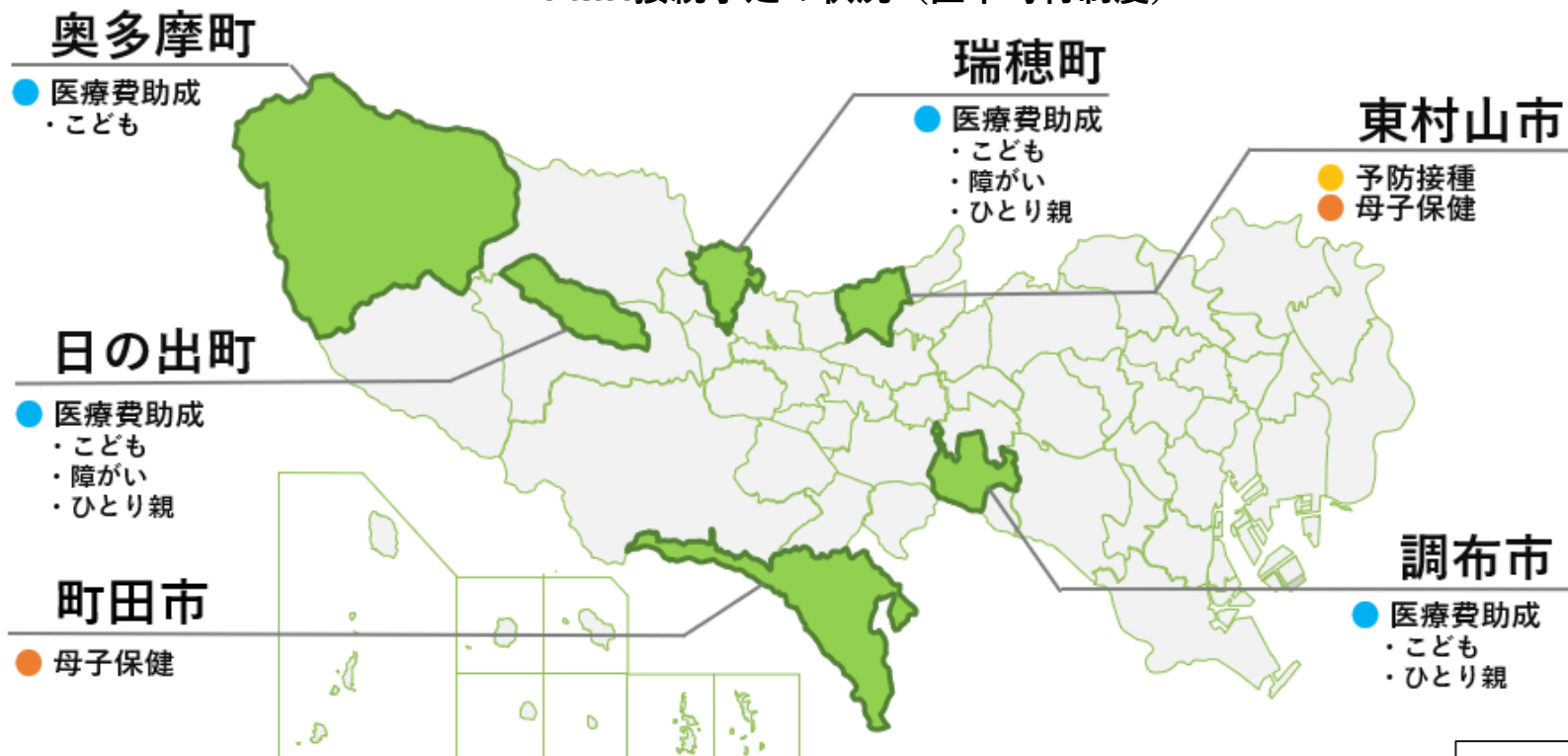
- ・ 難病医療費 約14万人
- ・ 小児慢性特定疾病医療費 約9千人
- ・ 精神通院(自立支援医療費) 約29万人

※R5年度利用実績より

プロジェクト開始からの取組（区市町村）

- 6市町（調布市、町田市、東村山市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町）が、**今年度中にPMH接続予定**
- 区市町村所管の子供医療費助成等について、**デジタル庁と連携**した説明会や意見交換等を実施
 - 東京都とGovTech東京で連携し、**先行自治体と各医療システム事業者との調整**などを支援

<PMH接続予定の状況（区市町村制度）>



今年度PMH接続予定自治体
こども人口（0～18歳）

合計 約13万1千人

東京都全体のこども人口の約7%

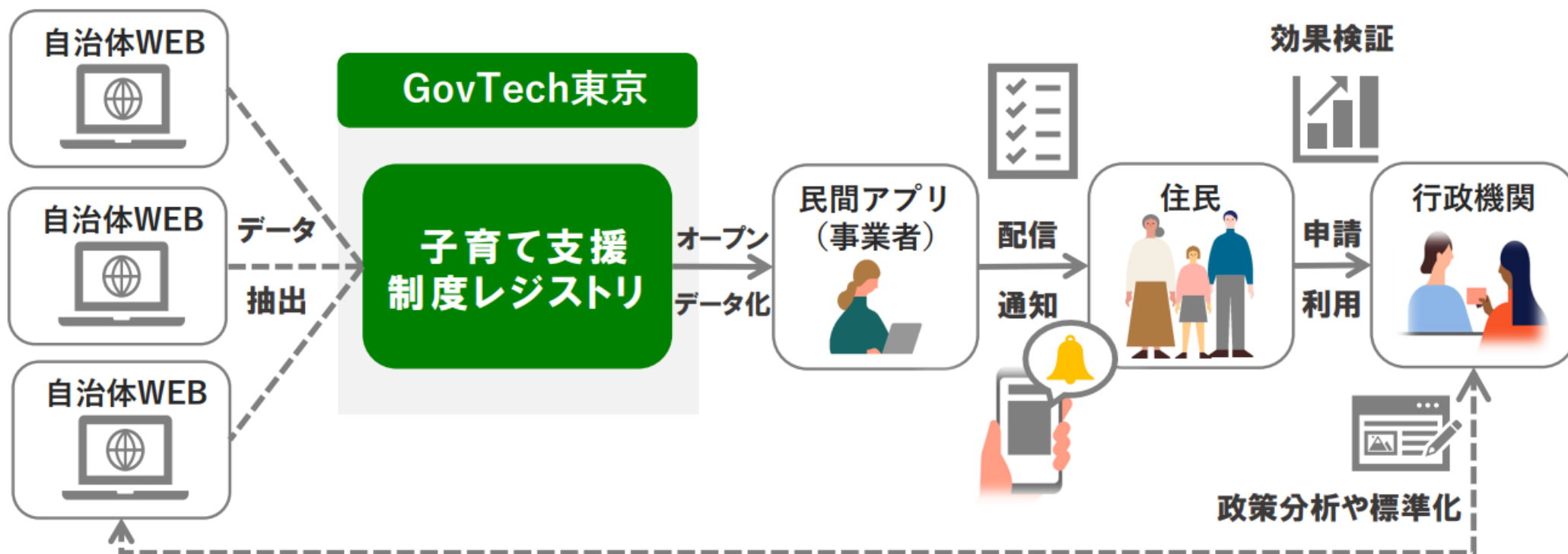
- ・調布市 約3万6千人
- ・町田市 約6万5千人
- ・東村山市 約2万2千人
- ・瑞穂町 約4千人
- ・日の出町 約3千人
- ・奥多摩町 約400人

※R6年1月住民基本台帳より

「プッシュ型子育てサービス」プロジェクトとは

- 東京都版子育て支援制度レジストリを構築し、**民間事業者さまとの連携**によって、アプリから必要な情報が先回りで届き、**3つの●●そびれ（知りそびれ・申し込みしそびれ・貰いそびれ）**をなくす
- 民間事業者の皆さまにオープンデータを活用いただき、**アプリ利用者のニーズに応じた最適な情報をプッシュ配信**

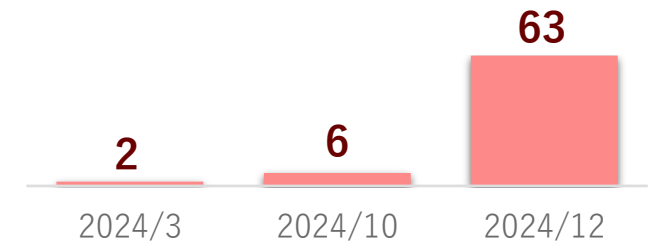
<プッシュ型子育てサービスイメージ>



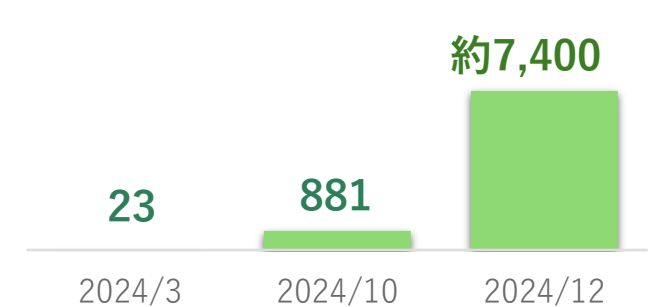
プロジェクト開始からの取組

- 都内全域で、プッシュ型で情報配信できるよう環境を整備
 - ・ 都内62自治体及び東京都の「子育て支援制度レジストリ」を国と連携して整備
 - ・ 約7,400 制度をオープンデータ化
- 国は、全国版の「子育て支援制度レジストリ」を整備中
- 先行プロジェクトでは、レジストリを活用したプッシュ配信を実施
 - ・ 6自治体（千代田区、豊島区、葛飾区、江戸川区、町田市、瑞穂町）で、こどもDX推進協会の会員事業者 9社の協力を得て、プッシュ配信

レジストリ整備自治体数



レジストリへの掲載制度数



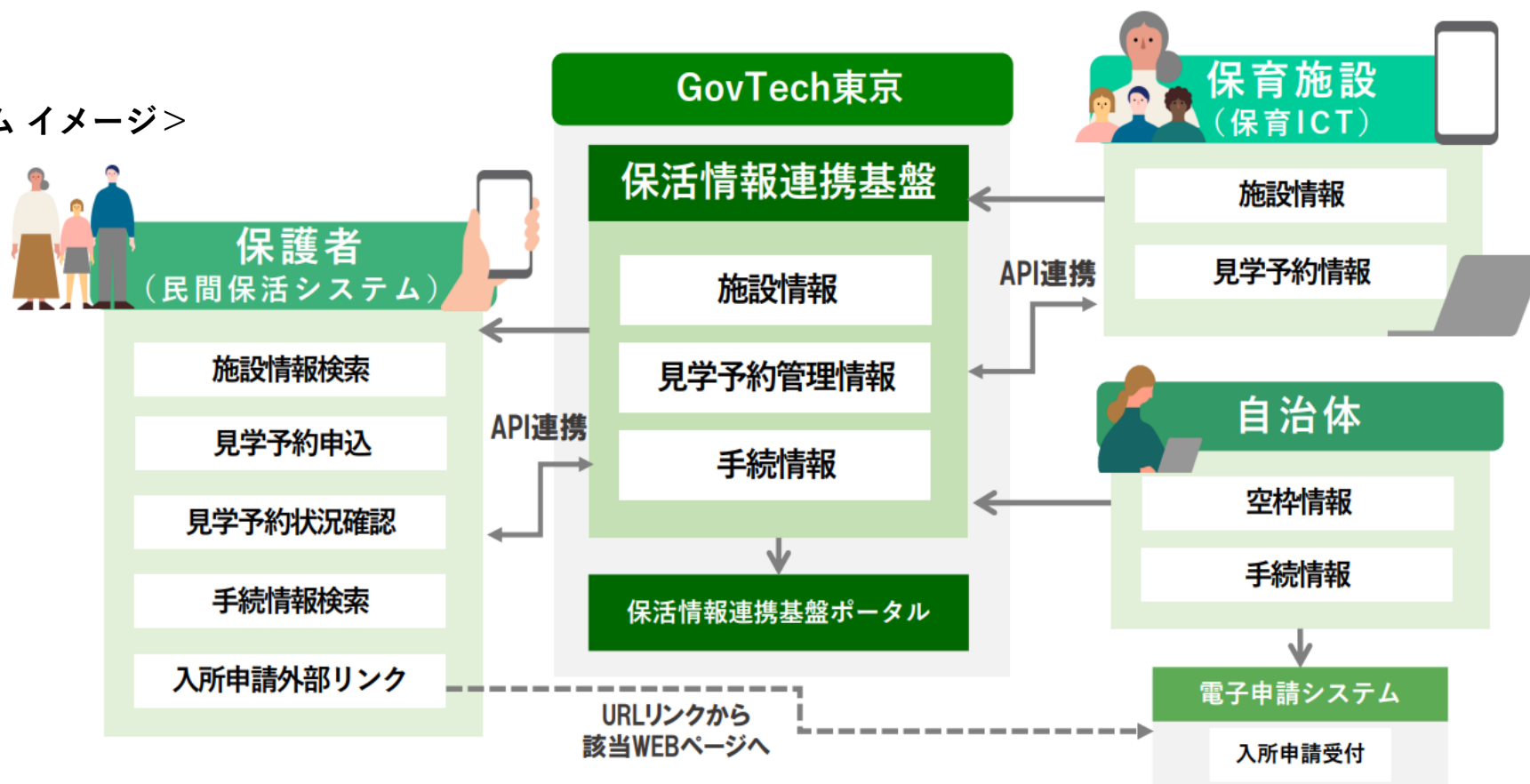
つくろう。愛される行政サービスを。



「保活ワンストップ」プロジェクトとは

- GovTech東京と東京都が協働で**保活情報連携基盤**を構築
- 民間保活システム（アプリ）や保育ICTシステムと連携することによって、**保育園探しから入園までの手続きがオンラインで完結するワンストップシステム**を実現

<保活ワンストップシステム イメージ>



プロジェクト開始からの取組

- 保活情報の連携基盤を構築し、民間保活サイトと保育ICTシステムを繋ぐことで、保育園探しから入園までの手続きがオンラインで完結する「保活ワンストップサービス」を、**10月31日からスタート**
- ・ 連携 **3 自治体**（板橋区、足立区、調布市）の、**126**の保育園が参加
 - ・ 東京都とGovTech東京が連携して **4 か月**で爆速開発
 - ・ これまでに、**153**人が利用し、**247**件の見学予約を受付 ※12/16 12時現在



【保活ワンストップ PRロゴ】

<保活ワンストップサービスでできること>

2つの保活サイトで



(提供事業者：BABY JOB 株式会社)

hoicil
by CoDMON

(提供事業者：株式会社コドモン)

保育園検索

最新の情報を収集



園見学予約

オンライン予約

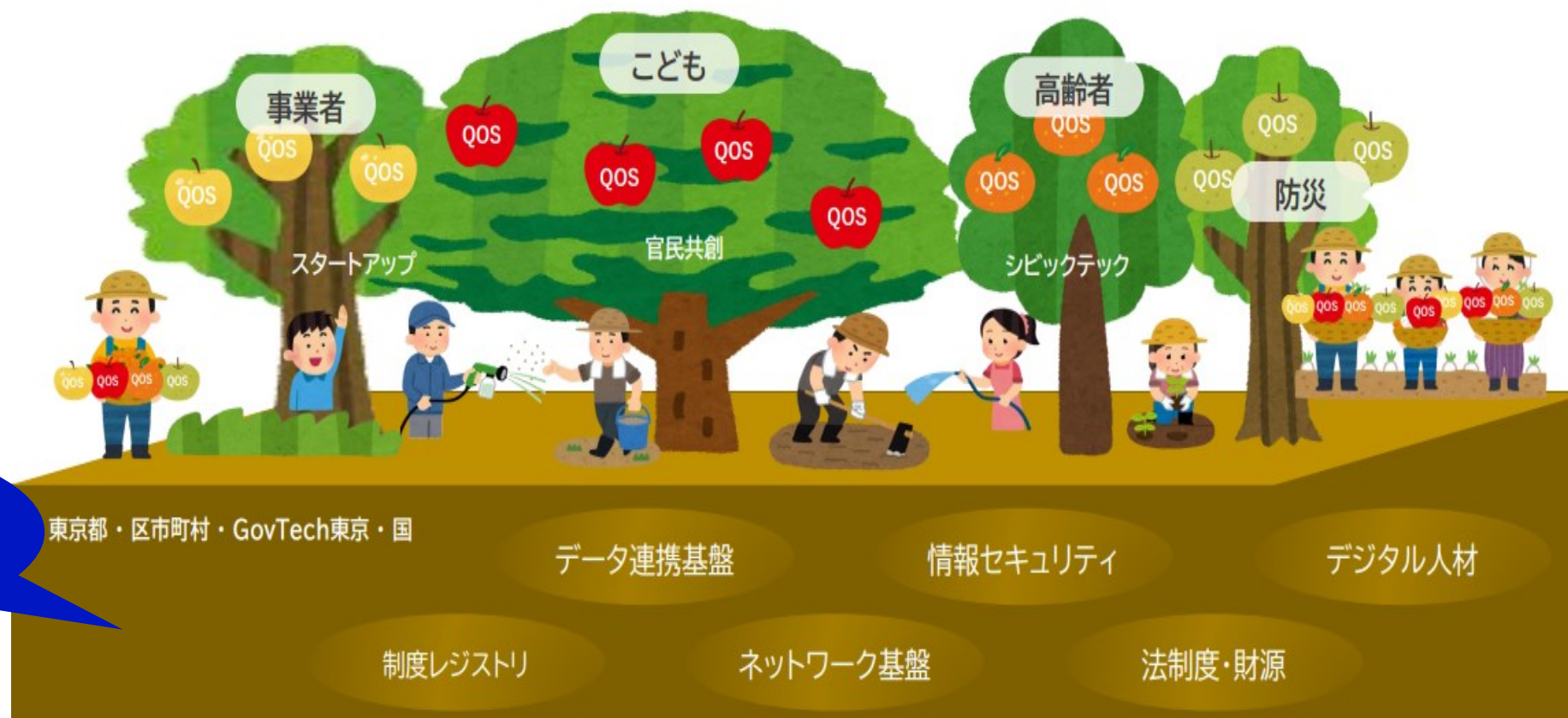


入園申請ページへ

デジタル認証アプリ・マイナポータルを活用した将来像

誰もが参加でき、人が輝く未来をデジタルの力で支えます

- 政府とともに、東京都・GovTech東京では、サービスの土壌となるデジタルインフラを整備します
- 私たちと共に、木を育て森を豊かにするのは、都民や事業者の皆さまです
- その木々から生まれる果実で、誰もが豊かになります



EOF

デジタル認証アプリとマイナポータルが拓く、 官民のデジタル共創を考える

GovTech 東京



一般財団法人GovTech東京
業務執行理事 兼 CSO
畑中 洋亮氏



フリー株式会社
政府渉外マネジャー 兼 HR人事
給与プロダクトマネジャー
高橋 歩氏

コネヒト



コネヒト株式会社
取締役CFO
瀧野 祥生氏

デジタル認証アプリとマイナポータルが拓く、 官民のデジタル共創を考える



フリー株式会社
政府渉外マネジャー兼人事
給与プロダクトマネジャー
高橋 歩 氏

東京都出身。大学卒業後、独立行政法人国際協力機構（JICA）でプロジェクトマネジメントや海外拠点のバックオフィス、組織全体の人件費関連実務を経験。第一子の産育休中に東京大学公共政策大学院修士号（公共政策）を取得、民間での政府渉外担当としてキャリアチェンジし、2022年にfreee入社。



コネヒト株式会社
取締役CFO
瀧野 祥生 氏

総合コンサルティングファームにおいてコンサルタントとして従事し、その後、大手総合人材企業にて経営管理業務を担当。2021年にコネヒト株式会社へジョインし、2022年4月よりCFO、2023年10月から現在は取締役CFO。2024年より子育て支援を軸とした官民連携事業開発責任者として子育て支援のDX拡充推進にも注力。一般社団法人こどもDX推進協会の委員として東京都およびGovTech東京との3者連携による、子育て支援情報配信プロジェクトの協会側の副プロジェクト長として先行プロジェクトに参画。

デジタル認証アプリとマイナポータルが拓く、 官民のデジタル共創を考える

GovTech 東京



一般財団法人GovTech東京
業務執行理事 兼 CSO
畑中 洋亮氏



フリー株式会社
政府渉外マネジャー 兼 HR人事
給与プロダクトマネジャー
高橋 歩氏

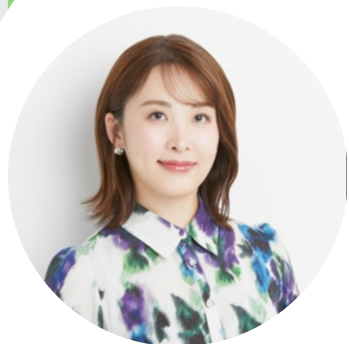
コネヒト



コネヒト株式会社
取締役CFO
瀧野 祥生氏

デジタル認証アプリとマイナポータルが拓く、 官民のデジタル共創を考える

第二部：デジタル庁 講演



デジタル庁 戦略組織グループ
デジタル認証アプリ
プロダクトオーナー
菊池 梓氏

民間企業で新規事業開発のプロダクトマネージャーを経験後、本人確認サービスの会社を起業。COOとして事業統括を行うほか、OpenID Foundation JapanのKYCワーキンググループとしても、本人確認業界に貢献した。

2023年にアイデンティティスペシャリストとしてデジタル庁に入庁。2024年1月にデジタル認証アプリのプロダクトオーナーに任命され、6月にデジタル認証アプリをリリース。マイナンバーカードを使った本人確認の利活用推進に従事している



デジタル庁 戦略組織グループ
プロダクトマネージャー
サブユニット長
青野 彰太朗氏

デジタル庁プロダクトマネージャーユニットサブユニット長。

民間企業にて複数事業のプロダクトマネージャーを経験後、2023年にデジタル庁に入庁。2024年1月よりデジタル認証アプリのプロダクトマネージャーを担当。国民にとって使いやすいプロダクトの開発を通じて、マイナンバーカードを活用した本人確認の利便性向上と安心安全な社会の実現に取り組む



デジタル庁 国民向けサービス
グループ 新地方創生班
参事官補佐官
鈴木 ミュキ氏

デジタル庁国民向けサービスグループ新地方創生班参事官補佐 主に地域幸福度（Well-being）指標や自治体支援を担当。

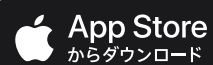
2022年静岡県菊川市から派遣でデジタル庁に入庁。入庁早々、駅の階段で転倒し骨折。菊川市では2017年地域支援課長、2020年商工観光課長。2022年静岡大学大学院総合科学研究科情報学専攻に入学、現在現役の学生。流行りのリカレントとリスクリングを両立するため、骨は折っても心は折らずに奮闘中。Well-being指標活用ファシリテーター

【Slido】本日のイベントに関する質問はこちらから



【デジタル認証アプリ】この後のセッションで体験していただきます

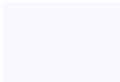
iOS版のダウンロード



Android版のダウンロード



実機体験：Well-Beingアンケートテストページはこちらから



デジタル認証アプリと
マイナポータルが拓く、官民のデジタル共創を考える

東京都 デジタルサービス局 デジタル戦略部

2030戦略担当部長 兼 こどもDX推進担当部長

福田 厳 氏

子育て支援制度レジストリをぜひご活用ください

東京都オープンデータカタログサイトに掲載中

東京都
TOKYO METROPOLITAN
GOVERNMENT

サイト内検索 | 文字サイズ: 小 中 大

→ 一覧からデータを探す → APIを探す → データ活用事例を見る → データで見る東京

TOKYO OPEN DATA

東京都 オープンデータカタログサイト

オープンデータ利用に関するアンケート
にご協力ください。

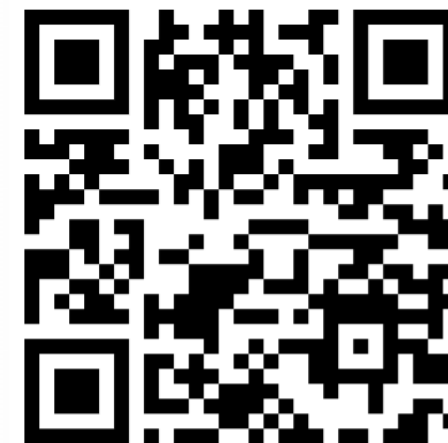
公開中のデータを検索する

データを探す

オープンデータは様々な用途で活用することができます。

- 都や区市町村に関する様々な情報を調べる
- 都政に関するデータを確認する
- アプリやサービス開発に活用する

→ データをリクエストする → データを活用された方へ



東京デジタル2030ビジョン（こどもDX）子育て支援制度レジストリ

フォロワー
0

組織

GovTech 東京
一般財団法人GovTech東京
<https://www.govtechtokyo.or.jp/> もっと読む

ソーシャル

Twitter

Facebook

ライセンス

データセット グループ アクティビティストリーム

東京デジタル2030ビジョン（こどもDX）子育て支援制度レジストリ

【一般財団法人GovTech東京】東京デジタル2030ビジョンに基づく、こどもDXの東京都・基礎自治体の子育て支援制度に関するデータの一覧です。（随時更新）

※本レジストリに関するご意見は下記Webフォームよりお願いいたします。 <https://forms.office.com/r/k5tZFy8um7>

データとリソース

東京都こどもDX_子育て支援制度レジストリ_2025年1月22日時点
【GovTech東京】東京デジタル2030ビジョンに基づく、こどもDXの東京都内自治体（東京都を含む）の子育て支援制度に関するデータの一覧です [探索](#)

東京都こどもDX_子育て支援制度レジストリ_2025年1月22日時点
【GovTech東京】東京デジタル2030ビジョンに基づく、こどもDXの東京都内自治体（東京都を含む）の子育て支援制度に関するデータの一覧です [探索](#)

README
【GovTech東京】東京デジタル2030ビジョンに基づく、こどもDXの東京都内自治体（東京都を含む）の子育て支援制度に関するデータの一覧です [探索](#)